

各地区剣道連盟 殿

一般財団法人 愛知県剣道連盟
理事長 祝 要 司

第69回全日本選手権大会県予選会 開催について

標記予選会を、下記要領により開催いたします。

つきましてはご多忙中恐縮ですが、出場有資格者会員の皆様の多数参加を希望いたしておりますので、連絡方、よろしく願いいたします。なお、当日受付はいたしませんので、期日までに、(一財)愛知県剣道連盟事務局まで申し込まれるようお願いいたします。

記

期 日 令和3年6月20日(日)午前9時受付・抽選開始
午前9時30分抽選締切

会 場 天白スポーツセンター 名古屋市天白区植田3-1502 ☎052-806-0551

参加資格 ◎平成13年11月2日以前に生まれた男子

◎令和3年4月30日以前から全日本大会参加時まで、引き続き(一財)愛知県剣道連盟登録会員であること。

◎愛知県以外の都道府県予選会に出場した者は参加できない。

申 込 指定の申込書により県剣連事務局へ直接申し込むこと。

締 切 6月4日(金) 必着厳守

参加料 1000円 申込と同時(現金書留か直接事務所に持参)

申込先 (一財)愛知県剣道連盟 事務局

〒453-0035 名古屋市中村区十王町11番22号

☎ 052-481-0093

そ の 他 災害等で予選会が中止になった場合、参加料はお返しいたしません。
称号・段位審査細則第19条により参加を制限されることがあります。
申込者は自己の責任において当日参加するものとする。

全日本剣道選手権大会 県予選会 参加者心得
(新型コロナウイルス感染症対策)

- ◎ 来場する全ての方は、予選会当日、家で必ず検温を行い、発熱の場合は自宅で安静待機してください。当日、会場に入る際に検温を実施します。37.5度以上の体温がある方や平熱であっても直近一週間以内に風邪症状のある方は予選会に参加できません。参加者はこの参加条件を厳守してください。
- ◎ 参加者は「参加者確認票」を忘れずに持参してください。家を出る時から必ずマスクを着用してください。着替えは原則自宅で済ませてください。やむなく会場内の更衣室を利用する場合は、密を避けて交代で使用してください。
- ◎ 感染防止対策のため、観戦者は一切入場できません。
- ◎ 受付で確認票の提出および検温を済ませた方は、2階の第2競技場にて竹刀計量・検査を受けてください。竹刀計量・検査が済んだ方は3階観覧席に移動して待機してください。観覧席では隣の方と密にならないようにフィジカルディスタンス(1~2m)を保って待機してください。
- ◎ トーナメントの組合せは当日抽選によって決定します。
- ◎ 竹刀計量・検査を実施します。受付・抽選の済んだ方から速やかに検査を受けてください。検査を受ける竹刀の本数は一人3本までとします。ただし、試合中に竹刀が2本以上破損した場合は追加検査を受けることができるものとします。
- ◎ 試合前及び試合後に、手洗い、アルコールによる手指の除菌を行ってください。試合会場に入る時は足の裏の消毒も行ってください。なお、靴を入れる袋を持参して、靴の管理を各自で行ってください。
- ◎ 試合者は面マスク及びシールドを必ず着用してください。
- ◎ 試合者は鍔ぜり合いを避けてください。やむを得ず鍔ぜり合いになる場合はすぐに分かれるか引き技を出して離れるようにしてください。(試合場の注意事項を熟読ください。)
- ◎ 参加者は試合が終了したら、速やかに退館してください。残って見学はできませんので、ご理解ご協力をお願いいたします。
- ◎ 来場する全ての方で、予選会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、愛知県剣道連盟事務局に至急連絡をし、濃厚接触者の有無について報告をしてください。

以上

全日本剣道選手権大会 愛知県予選会

試合上の注意事項

一般財団法人愛知県剣道連盟

- 本日の試合は三本勝負で行います。試合時間は参加者数によって決定します。
- 試合時間内に勝敗の決しない場合は、延長戦を行い、先に1本取った者を勝ちとします。延長戦は3分間ずつ区切って行い、3回延長戦をして勝敗の決しない場合は、3分間の休憩を与えます(水分補給可)。
- 試合者は、必ず面マスクおよびシールドを着用すること。シールドを用意していない方は大会本部で購入してください。(1個 500円)
- 面マスクは、必ず鼻を覆うように装着すること。シールドに関しては、口を覆うものを必須とし、目を覆うものは自由とする。
- 試合者は、鏝ぜり合いを避けること。接触した瞬間の引き技や体当たりからの技は認めますが、鏝ぜり合いになった瞬間に技が出ない場合は、試合者自ら積極的に分かれてください。審判員の「分かれ」の宣告を待つのではなく、試合者双方で分かれる努力をしてください。
 - ※分かれる際は、お互いの剣先が完全に触れない位置まで下がること。
 - ※分かれる際は、剣先を開いたり、下げて分かれられないこと。
 - ※分かれる際は、双方がバラバラに下がらない。双方同じ気位で互いの鎧を削るようにして分かれること。
 - ※分かれる途中で相手の竹刀を「叩いたり」「巻いたり」「逆交差」をしないこと。
- 分かれる際、相手だけに下がらせて自分が下がらない行為は反則です。
- 分かれる相手に対しての引き技は有効打突になりません。
- 一方が分かれようとしている場合に追い込んで打突する行為や、分かれようと思わせかけて引き技を打突する行為は反則の対象です。
- 意図的な時間空費や防御姿勢(勝負の回避)による相手に接近する行為は反則です。

剣道試合・審判規則第1条「公明正大に試合をし」
に反する行為は反則です。

予選会参加者確認票

氏名

所属先(勤め先または学校名)

年齢

大会当日の体温

緊急時連絡先電話番号